



オリーブ便り Olive News

2021.02.01

No.440



香川大学 医学部附属病院 香川県木田郡三木町池戸1750-1 発行人/病院長 田宮 隆

基本
理念

患者さんの権利を尊重し、良質・安全な医療を提供するとともに、医学の教育・研究を推進し、医療の発展に寄与します。

植込型補助人工心臓管理施設に認定されました

香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科学 准教授 野間 貴久

2020年1月1日付けで香川大学医学部附属病院は、植込型補助人工心臓治療関連学会協議会から『植込型補助人工心臓管理施設』として認定されました。県内では唯一、四国では愛媛大学医学部附属病院につき2施設目になります。

心臓の機能が低下し、日常生活に支障をきたす状態を慢性心不全と言います。近年、慢性心不全患者さんは増加しており現在、我が国では120万人に達しています。その中で最適な心不全の治療を行ったとしても、難治性心不全の患者さんに対しては心臓移植が選択されます。心臓移植の適応と判断されるためには、日本循環器学会の心臓移植委員会において適応と判断され移植待機への登録が必要となります。現在、心臓移植を待機しておられる患者さんの約9割に植込型補助人工心臓が装着され、移植まで平均1500日を超えております。したがって、現状では心臓移植の適応になる患者さんが植込型補助人工心臓の適応となっています。

香川県におきましては、一昨年までは県外の植込み実施施設にて手術が行われ、術後も施設受診まで2時間以内(2時間ルール)が必須であるため心臓移植までその地域で生活をする必要があり、患者さんやご家族に多大な負担が強いられておりました。この度、当院では、医師、看護師、臨床工学士、臨床心理士を中心としたハートチームで認定を受け、外来や入院で人工心臓駆動中の全身管理が可能になりました。今後、患者さんは植込み手術後に自宅に帰り、今までの仕事を続けながら心臓移植を待機することができます。さらに今後は重症心不全患者さんが心臓移植の適応でなくても植込型補助人工心臓の適応となる可能性が検討されています。重症心不全患者さんの命と生活を守る大きな治療選択肢を得ることができましたので、当院が県民の皆様、近隣の他県の皆様のお役に立てればと考えております。

令和2年度緩和ケア研修会を開催しました

香川大学医学部 医療支援課

12月13日(日)に令和2年度緩和ケア研修会を開催しました。

この研修会は、がん診療に携わる全ての医師が基本的な緩和ケアを正しく理解し、緩和ケアに関する知識、技術、態度を習得することで、緩和ケアが診断の時から、より効果的に提供されることを目的としています。

今回の研修会は、特に新型コロナウイルス感染症対策を万全に期した上で実施する必要があることから、院内のみの参加者として41名が参加しました。どの参加者も熱心に講義を受講し、グループワークやロールプレイにも積極的に意見交換する場面が見られ、非常に有意義な研修会となりました。



科長の横顔

座右の銘・ポリシー

「手を当てる」:「手当て」に通じる言葉です。ご存知の方も多いと思いますが、私は私の師匠に教えてもらいました。コロナ禍でオンライン診療も行われていますが、常に医療の基本になるものだと思います。

「個があって集団がある」:イチローが対談で述べた言葉です。医療はチームで行うものですが、個々のレベルアップがチーム力を高めることにつながります。各個人がプロ意識を持って日々の診療に取り組んでいければと思います。

診療科紹介

脳神経内科は、五感から得られた情報を統合して処理し、それらに対する適切な指令を出力する「脳」、その指令を伝達する「脊髄」や「末梢神経」、手足を動かす「筋」に至る神経系の障害を診る科です。高齢化を反映した神経系の変性疾患（パーキンソン病など）、生活習慣の欧米化を反映した免疫異常による疾患（多発性硬化症など）といった神経難病から、日常のありふれた疾患（片頭痛など）に至るまで広範囲に診療を行っています。

師長の横顔

座右の銘・ポリシー

「有言実行」苦しいときには特に意識するようにしています。自分の力でできるかどうか分からない時にも、誰かに語ること・宣言することで自然に力が湧いてきます。周りの助けを借りながら、小さな成功体験を積み重ねることが、きっと何かにつながっていくと信じています。そして信頼できるスタッフと「寄り添える看護」を目標に、チーム力を高めながらともに成長していきたいと考えています。

病棟紹介

南病棟4階は脳神経外科・脳神経内科の病棟で、脳神経疾患の診断や治療、機能回復のリハビリテーションなどを行っています。運動機能だけでなく、認知機能、言語など複数の障害から生活支援が必要となるため、多職種が専門性をいかながらチーム医療を行っています。

また、看護師が中心となり機能回復と気分転換を目的に病棟デイケアを行っています。塗り絵や折り紙を通じて患者さんが笑顔になり、私たちも一緒に笑顔になります。



香川大学医学部附属病院
脳神経内科
診療科長 出口 一志



香川大学医学部附属病院
南病棟4階
看護師長 森 郁代



脳神経内科スタッフ 集合写真



病棟デイケアの様子

月経痛は我慢しないで ～子宮内膜症かもしれません～

香川大学医学部 周産期学婦人科学 助教 新田 絵美子

月経痛(生理痛)は女性であれば誰しも一度は経験したことのあるような、よくある痛みです。しかし、学校や仕事を休む、月経以外の時にも痛みがある、痛み止めが効かない場合は子宮内膜症の可能性がります。

子宮内膜症は、子宮内膜あるいはその類似組織が子宮の内腔以外で発育・増殖する疾患です。昔に比べて妊娠・出産回数が減少し、初経年齢が早く、閉経年齢が遅くなり月経回数が増えたことで増加しました。ダグラス窩(子宮と直腸の間)、卵巣が好発部位です。卵巣に子宮内膜症の病巣があると月経のように出血し、卵巣が大きくなります。手術で大きくなった卵巣の中から古くなったチョコレート色の血液が出てくることから、別名チョコレートのう胞と呼ばれています。チョコレートのう胞は、感染・破裂などを起こし、腹痛や不妊症の原因にもなります。子宮内膜症自体は良性の病気ですが、チョコレートのう胞から卵巣がんを発症する頻度が約0.7%と、チョコレートのう胞がない人よりも何倍もリスクが高いことが分かっています。卵巣がんは早期発見が難しい病気で、症状が出てから病院を受診した場合は病状が進行していることが多いです。チョコレートのう胞がある人が閉経を迎えても経過観察が必要です。

子宮内膜症の治療は、困っている症状や年齢、挙児希望の有無などによって異なります。薬物療法は低用量エストロゲン・プロゲスチン配合薬(低用量ピル)、ジエノゲスト、GnRHアゴニストなどのホルモン療法があります。手術療法は、保存的な癒着剥離術、チョコレートのう胞摘出術、根治的な付属器(卵巣および卵管)摘出術があります。保存的手術後に薬物治療を行わないと約30%が再発すると言われています。

産婦人科は妊娠したら行くところではなく、月経が来ない、痛みがあるなどのからだのサインが出たら受診しましょう。

毎日新聞「四国健康ナビ」2020年2月4日掲載分

看護師の特定行為研修【OSCE】を開催しました

香川大学医学部附属病院 特定行為研修センター

12月初旬、「気管カニューレの交換」「末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入」のOSCEを開催しました。OSCEは「Objective Structured Clinical Examination」の頭文字を取って「オスキー」と呼ばれます。「客観的臨床能力試験」という意味で、判断力・技術力・患者さんに対する態度など実際の現場で必要とされる実技の技能を判定する試験です。研修生は指導医から実践的な指導を受け、医療用シミュレーターで何度も練習を重ねてOSCEに臨みました。院外の先生にも判定していただく中で、研修生は真剣に取り組んできた成果を発揮していました。12月から病院での実習が始まりました。



手術で脳卒中を未然に防ぐ

香川大学医学部 脳神経外科学 助教 岡内 正信

脳卒中には脳の血管が詰まる脳梗塞と、脳の血管が破れる脳出血およびくも膜下出血の三つのタイプがあります。脳卒中は、日本人の死亡原因第3位・寝たきりになる疾患第1位であり、脳卒中の予防がとても大切です。脳卒中の予防は、高血圧、糖尿病、高脂血症、不整脈などに対するお薬による内科的な治療のほかに、手術による外科的な治療があります。代表的なものには、くも膜下出血予防のための未破裂脳動脈瘤に対する手術、脳梗塞予防のための頸動脈狭窄症に対する手術があります。

くも膜下出血の原因の8割以上は脳動脈瘤の破裂です。成人における未破裂脳動脈瘤の保有率は約5%で、通常は何も症状がありません。未破裂脳動脈瘤に対する手術には、開頭して行うネッククリッピング術と血管の中から治療するコイル塞栓術があります。一長一短があり、症例ごとにどちらの手術が適しているかを判断します。ただ、未破裂脳動脈瘤が見つかったとしても決して全て手術しないといけない訳ではありませんので、脳神経外科医に相談してください。

頸動脈は心臓と脳をつなぐ大切な血管で、ここが動脈硬化などで狭窄すると脳梗塞を発症することがあります。頸動脈狭窄症に対してはまずは内科的治療を行いますが、狭窄度合いが強く将来脳梗塞を起こす危険性が高い場合には手術が必要です。首を直接切開する頸動脈内膜剥離術と血管を中から広げるステント留置術があります。脳梗塞の症状(手足の麻痺やしびれ、言語障害など)が一時的に出現する一過性脳虚血発作は脳梗塞の前触れであり、症状が治ったからと言って絶対に放置してはいけません!何か心配なことがあれば、いつでも脳神経外科を受診してください。

毎日新聞「四国健康ナビ」2020年3月10日掲載分

臨床研究に関するご案内

香川大学医学部

倫理委員会委員長

治験審査委員会委員長

香川大学医学部附属病院

臨床研究審査委員会委員長

香川大学医学部附属病院では、診療に伴って取得した患者さんの貴重な個人情報を含む記録や尿・血液等の検査試料、生検組織(内視鏡検査で検査のために採取した組織等)又は摘出組織等の試料が発生します。

それら記録試料等を本院は、医療機関としてだけでなく、教育研究機関として所定の目的に利用させていただきたいと思っておりますので、患者さんのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

前向き研究(研究を立案、開始してから新たに生じる事象について調査する研究)に患者さんの情報を利用する場合は、書面により患者さんの同意をいただくことといたします。後向き研究(過去の事象について調査する研究)の場合は下記URLに示しております。

利用目的の中に同意しがたいものがある場合は、1階外来ロビー内個人情報相談窓口または各診療科までお申し出ください。特段のお申し出がない場合は、上記の利用目的のために患者さんの個人情報を利用することに対して同意が得られたものとさせていただきます。

臨床研究に関するご案内URL

<http://www.med.kagawa-u.ac.jp/hosp/about/rinsyo/>

イベントカレンダー 2021.2~2021.3月 予定表

月日	場所	名称及び内容	担当	連絡先
2/26(金)・27(土)	かがわ国際会議場 サンポートホール高松	第44回日本脳神経外傷学会	脳神経外科	(087)891-2207

イキイキさぬき健康塾は新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を鑑み、**2021年3月末まで中止とさせていただきます。**新しい日程が決まり次第改めてご案内申し上げます。

編集委員会 (50音順)

(2021年2月現在)

阿部(看護)、荒井(検査)、井町(外来)、樫原(管理)、小坂(薬剤)、筒井(経営企画)、常森(病棟)、仁尾(医療支援)、前川(医事)、南野(副病院長)、門田(放射線)、横井(医療情報)、横川(総務) [委員長 田宮病院長]